

深谷市AED普及推進計画(案)についてのご意見の概要と対応

区分:【A】→修正または変更対応
 区分:【B】→他に記載ありまたは対応済み
 区分:【C】→参考意見対応(修正なし)
 区分:【D】→その他

| | 該当箇所 | ページ | 意見内容(概要) | 市の考え方 | 対応区分 |
|--------|------------|-----|--|--|------|
| 3計画の内容 | | | | | |
| 1 | 民間施設への設置促進 | P4 | <p>民間施設への設置促進としてコンビニなど24時間対応可能な施設への設置促進を強化していただきたい。 理由は、以下の通りです。</p> <p>①AED使用による蘇生の可能性は外傷などの外因的な要素よりも、心臓疾患、脳疾患など内因的な要素による心肺停止からの蘇生の方が可能性が高いこと。</p> <p>②内因的な理由による心肺停止の可能性は24時間発生の可能性が変わらない、外傷の発生は人通りの減る夜間は発生が減ると考えられる。</p> <p>③従って夜間の心肺停止が発生するのは一般家庭での発生が高いと考えられる。 よって、一般住宅の近くで24時間稼働しているコンビニへの設置促進が非常に有効と考えられます。 自動販売機などへの内蔵は管理者の所在が曖昧になる為よくありません。</p> | <p>民間施設へのAEDの設置促進については休日や夜間に営業、開館している施設も含め不特定多数の市民が訪れる施設を中心に設置の必要性や有効性を啓発し、設置促進を図っていきたくと考えております。</p> | 【C】 |
| 2 | 講習会の受講促進 | P4 | <p>消防職員の負担軽減と講習会の拡大の為に民間人の応急手当普及員を育成し、普通救命講習Ⅰ並びにⅡは消防職員の立会いの下、民間の応急手当普及員のボランティアに依頼したらどうでしょうか？</p> <p>深谷市では消防団にしか応急手当普及員の講習を実施していませんが、富山市、福岡市、神戸市などではそのように実施している聞いています。</p> <p>市民の中にもボランティアを希望している方がいると思います。</p> <p>実際、私は深谷市で応急手当普及員の要請を実施していないので東京消防庁で受講しました。</p> <p>特に普通救命講習が細分化されたため、今迄以上に消防職員の負担が増すと思われるので負担軽減と講習会機会拡大の為に検討をお願いします。</p> | <p>深谷市消防本部では、現在14名の女性消防団員に応急手当普及員として、普通救命講習等の指導にご協力をいただいております。 今後、開催回数の増加に伴う、応急手当普及員養成の必要性を視野に入れ、市民に対する応急手当普及員養成講座の開催について検討してまいります。</p> | 【C】 |

| 該当箇所 | ページ | 意見内容(概要) | 市の考え方 | 対応区分 |
|------------------------------------|-----|---|---|------|
| 3 AED設置情報公開 | P4 | <p>普段から設置場所を見ていないと、パニックでどこにあるのかわからなくなります。</p> <p>だれでも普段から目につくように、看板や道路案内板などに「AED設置施設」と記載してはどうでしょうか。</p> <p>コンビニのATMマークなどは分かりやすい一例だと思います。</p> | <p>AEDを設置している施設については、AEDマークを市民が分かるように工夫して表示することを進めてまいりたいと考えております。</p> | 【C】 |
| 4 救命講習会の受講促進 | P4 | <p>私自身、一度受講しましたが、一度きりでは身に付かず、いざという時にAEDを用いた救命処置をおこなう自信がありません。複数回受講するなどし、慣れておく必要があると思います。受講した事がある方へ再受講を勧める取り組みが必要だと考えます。</p> | <p>普通救命講習等の修了時に再受講について案内をしているところですが、広報や市ホームページ等でも再受講の必要性について周知するよう検討してまいります。</p> | 【C】 |
| 市の役割 ア AEDの普及啓発 エ 救命講習会の受講促進 | P5 | <p>AEDを使用した救命処置により、助かった事例があれば広報していただきたい。事例を知ることイメージがわき救命処置を身近に感じられると思います。併せて救命に対する意識が高くなり、講習を受ける動機づけに繋がると思います。</p> | <p>「救命講習会受講促進」の取り組みを進める際の参考にさせていただきます。</p> | 【C】 |
| 6 計画の推進 | P5 | <p>ここでは、市の役割としてAEDをH26年度内に25台設置とあります。で、市民・民間事業者の役割としては、積極的にAEDの設置に努めるとあります。</p> <p>市の施設でのAED設置のための費用は市が負担し、民間事業者では、自己負担ということでしょうか？</p> <p>AEDを設置するには、費用がかかります。簡単にポケットマネーから出せるような金額ではありません。市として普及を進めていくのであれば、設置の費用も市で負担してほしいです。</p> <p>私は、市内の民間保育園で看護師として働いています。AEDの講習も受けていますが、保育園にはAEDはありません。市立保育園にあるのに不公平です。希望する施設には、設置優遇してほしいと思います。</p> | <p>平成25年3月末現在、民間事業者では、自己負担により139台のAEDを設置していただいております。市といたしましては現在のところ設置に対する助成は考えておりませんので、ご理解ください。</p> | 【D】 |

| 該当箇所 | ページ | 意見内容(概要) | 市の考え方 | 対応区分 |
|--------------|-----|---|--|------|
| 7 計画の推進 | P5 | <p>日赤の幼児安全講習を受講しました。 AEDが救命のために必要だということもよくわかり、いざというときのために、近所のどこにAEDがあるのかを意識するようになりました。</p> <p>ただし、どこも施設内設置であり、施設が開いていなければ、使用できません。その施設を使用中の急変に対応しているためだとも思うのですが、夜間や休日にAEDが必要になった場合は、近くにAEDがあっても助けられないなと思いました。</p> <p>防犯上のことを考えても、施設内設置しかできないのでしようけど、そうであれば窓を割れば、すぐ取り出せる場所とか出入口の近くなどに設置してもらえると、施設自体は閉まっても、近くで誰かが救命を必要とした場合、助かる命も増えるのかなと思います。新しく設置する場合に検討してほしいです。</p> | <p>新たにAEDを設置する場合には、防犯上の問題と今回頂いたご意見を参考にして検討してまいります。</p> <p>また、民間施設へのAEDの設置促進については、休日や夜間に営業、開館している施設も含め設置促進を図っていきたいと考えております。</p> | 【C】 |
| 8 AED利用時の問題点 | | <p>①知識（年齢区分による対応他）・技能の理解 ・AED操作は簡単でも、講習会等数年に1度の受講では一時的に理解できても身に付かない。</p> <p>②1人での対応は難しい ・119番通報やAED手配等人の集まる場所以外では困難を要する</p> <p>③AED設置情報（施設・病院・事業所他） ・どこに行ったら良いか分かりにくい ・設置建物は入り口用ステッカーだけでなく室外に目印となる旗を</p> <p>④AED設置マップ ・現在の配布先から自治会掲示板他幅広く配布先の検討を ・マップには24時間対応の有無印を記入して欲しい</p> | <p>①救命講習会の再受講の必要性について周知するよう検討してまいります。</p> <p>②貴重なご意見として承ります。救命率の向上のため、応援者を呼び役割分担をする等、できる範囲でのご協力をお願いいたします。</p> <p>③AEDを設置している施設については、AEDマークを市民に分かるよう工夫して表示することを進めてまいりたいと考えております。</p> <p>④AED設置マップについては現在消防団と各公民館に配布しておりますが、毎年設置状況を確認して更新していきたいと考えております。 マップの配布先とマップの内容については、ご意見を参考に検討してまいります。</p> | 【C】 |

| | 該当箇所 | ページ | 意見内容(概要) | 市の考え方 | 対応区分 |
|----|------------|-----|--|---|------|
| 9 | AEDの設置促進 | | <ul style="list-style-type: none"> ・現在設置している施設等では市民にとって身近ではない ・市民にとってAEDが常に身近に有る環境作りが大切 ・身近な環境とは、自治会ではないでしょうか ・自治会でAEDを保持すれば随時講習会も出来利用意欲も湧く ・なぜ自治会が購入しないか、購入代金と利用回数を考えると賛同を得る事が難しいか。 | <p>「AEDの設置促進」を図る際の参考にさせていただきます。 なお、自治会で祭りなどのイベントを実施する際は、「AED貸し出し制度」をご利用いただくことも可能ですのでご活用ください。</p> | 【c】 |
| 10 | 普及推進計画について | | <p>市の計画推進のためには、公民館の理解・協力が必要。 公民館は、地域内推進・発展等の影響力を持つ機関と考えています。 平成23年配布された「救急医療情報カード」。 用紙や見本（キッド）を展示し、地域市民にPR・対応する立場の公民館の姿勢は消極的なまま今日に至っている様に感じています。 AED普及推進計画は、一時的な出来事ではなく継続的な思考でなければ意味がない。</p> | <p>今後の普及推進計画を進めていく上での参考とさせていただきます。</p> | 【c】 |